

広陵中央公民館再整備基本方針について



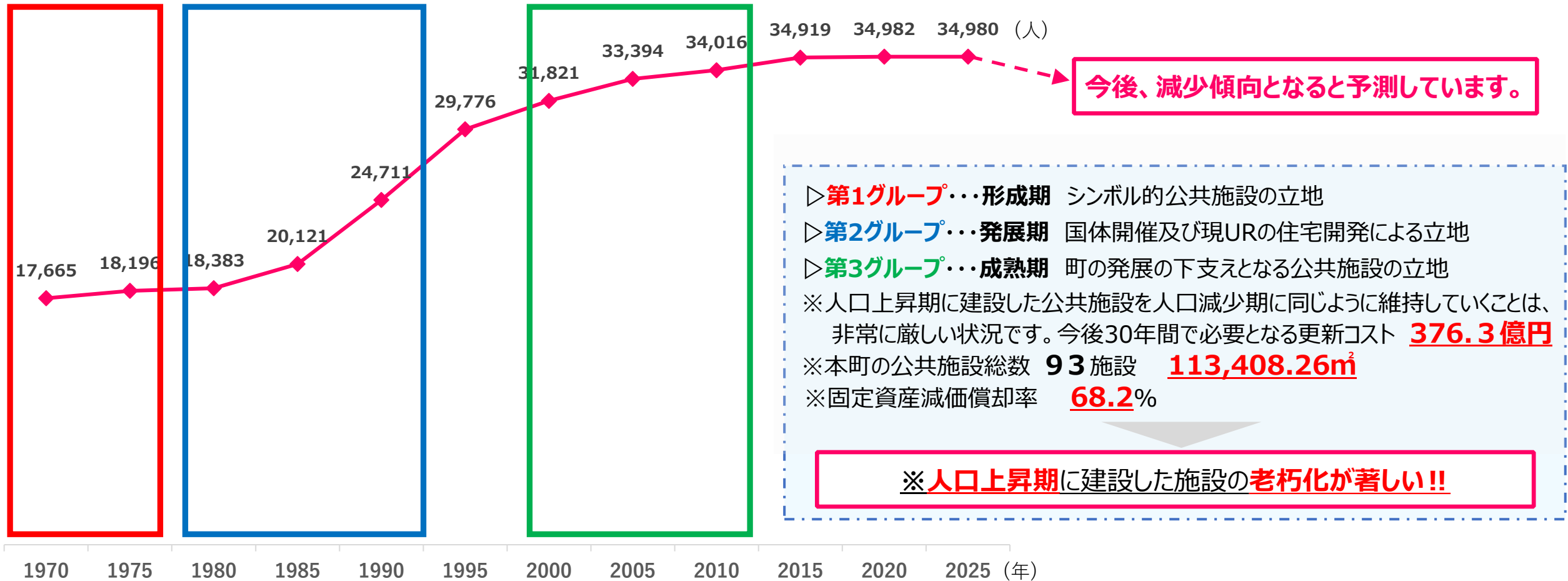
日時：令和7年4月6日（日）
午前10時から
場所：かぐや姫ホール

目 次

1. 広陵町の公共施設等の現況について
2. 広陵中央公民館再整備に伴う経緯について
3. 広陵中央公民館再整備基本方針について
4. 公民館再整備のスケジュールについて



1 広陵町の公共施設等の現況について



第1グループ 町の形成期 ・広陵西小学校（1968年） ・広陵北小学校（1969年） ・役場庁舎（1971年） ・中央公民館（1973年） ・古寺町営住宅（1974年）	第2グループ 町の発展期 ・東体育館（1979年） ・中央体育館（1980年） ・真美ヶ丘第一小学校（1984年） ・真美ヶ丘第二小学校（1987年） ・真美ヶ丘体育館（1992年） ・西体育館(1980年) ・北体育館（1981年） ・真美ヶ丘中学校（1986年） ・広陵中学校（1990年）
--	--

2 広陵中央公民館再整備に伴う経緯について

- 1 広陵中央公民館は、文化芸術活動の拠点として昭和48年に開館し、さまざまな文化芸術活動が行われてきました。しかし、築後52年が経過し、施設の老朽化等の課題があり、平成28年度に策定した「**広陵町公共施設等総合管理計画**（以下「総合管理計画」という。）」では、耐用年数をもって廃止し、他の施設と複合化（新施設整備）することとしました。
- 2 平成29年8月に「広陵中央公民館の建て替えを要望する会」から、町長に対して「**広陵中央公民館の早期の建て替えに関する要望書**」が一万筆の署名を添えて提出され、同年12月1日には同会から議会に対して「**広陵中央公民館の早期建て替えを求める請願書**」が提出され、全会一致で採決されたことを受け、令和元年12月に条例に基づく会議体として、「**広陵町の公民館建替及び文化芸術の振興のあり方検討委員会**（以下「検討委員会」という。）」を設置しました。
- 3 その後、検討委員会から、令和4年に「**広陵町の公民館建替及び文化芸術の振興のあり方に関する答申**」が提出され、それを踏まえ「**広陵町の文化芸術推進基本計画**（以下「基本計画」という。）」を策定しました。
- 4 答申結果と基本計画を踏まえ、**公民館の再整備の検討**を行うこととしました。

3 広陵中央公民館再整備基本方針について

令和4年度事業：広陵中央公民館再整備検討基礎調査

再整備の検討を行うに当たり、総合管理計画と基本計画を対立軸で捉えるのではなく、それぞれの趣旨を尊重し、「**公共施設の安全性**」・「**財政的負担の持続性**」・「**現在の中央公民館が果たしている機能の確保**」を同時に実現する方法を検討しました。

絞り込み後の選択肢

	答申案に基づく更新	機能移転①	機能移転②	広域・学校連携
内 容	固定席（300席）として建て替える	はしお元気村多目的ホールを改修し移動観覧席を設置する	総合保健福祉会館4階大会議室を音響改修し拡張する	将来的に広域・学校連携を行うことを前提に当面機能移転①とする
メリット	固定席（300席）を確保可能	ニーズの変化に対応できる移動観覧席で席を確保 相対的には 費用負担は軽い	ニーズの変化に対応できる移動観覧席で席を確保 席数はほぼ確保できる（278席）	ニーズの変化に対応できる移動観覧席で席を確保 相対的に 費用負担は軽い
デメリット	固定席は参加型志向、少人数化に合っていない 相対的には 費用負担が重い （利用者だけでなく住民全体の支持が必要）	席数が少なくなる（186席）	機能移転①よりは相対的には 費用負担はやや重い	将来の検討が不可欠 （現状平土間のままの場合）観覧席がない

基本方針案のベースとなる選択肢

- **答申案に基づく更新**
→ 現地建替、大規模改修の検討
 - **機能移転①及び②**
→ はしお元気村及びさわやかホールを改修
- 以上の選択肢を客観的に比較検討し、基本方針を策定

3 広陵中央公民館再整備基本方針について

令和5年度事業：広陵中央公民館再整備基本方針策定

令和5年度は、令和4年度の基礎調査結果を踏まえ基本方針案を検討するため、建築面、都市計画面及び財政面等を考慮し、住民アンケートや住民WS等を実施。併せて、民間事業者へのサウンディング調査を実施し、改修予定の公共施設への民間投資(歳入確保)の可能性を検討。

		1案 【現地建替え】 はしお元気村、 さわやかホール、 グリーンパレス は改修して使い 続ける	2案 【大規模改修】 はしお元気村、 さわやかホール、 グリーンパレス は改修して使い 続ける	3案 【集約再編】	
役場庁舎	行政部分	現地建替え	大規模改修	<第1ステップ> はしお元気村を改修	<第2ステップ> グリーンパレスを取り壊して、役場庁舎、議場兼ホールを建設
	議会部分				役場庁舎を新設 さわやかホール4階を会議室等で共用
	駐車場				議場兼ホールを新設 大規模イベント時等には不足（今後検討）
中央公民館	ホール	移動観覧席 300席	移動観覧席 300席	多目的ホールを防音改修、平土間	議場兼ホール(移動観覧席125～145席)
	諸室	現地建替え	大規模改修	はしお元気村を改修	さわやかホール3階を共用
	駐車場			はしお元気村駐車場と共用	大規模イベント時等には不足（今後検討）
初期費用		54.0億円	39.6億円	41.2億円	
1年当たりライフサイクルコスト		3.43億円	3.55億円	2.11億円	

再整備基本方針としては、アンケート結果等を踏まえ、住民支持が一番多かった、3案の集約再編案をベースに、民間投資の可能性が期待できること、また、中央公民館及び庁舎の老朽化問題を一括して解決するため、整備時期を2回に分け、公民連携事業による整備とします。

- 第1ステップ
- はしお元気村(公民館機能を追加改修)：公民連携手法の検討
- 第2ステップ
- 新複合施設(役場・公民館)：公民連携手法の検討
- ※両施設については機能が重複するため、運営については、包括的管理を検討

3 広陵中央公民館再整備基本方針について

第1ステップ（はしお元気村の大規模改修）

はしお元気村は、建築面・都市計画面において、課題がないため、できるだけ早い時期に、旧浴室及び設備室を含めた**大規模改修を行い、中央公民館の一部を機能移転**します。

公民館機能として利用するに当たり、既存利用者との兼ね合いや、利用料金等については今後調整を行います。

第2ステップ（さわやかホールの大規模改修・グリーンパレスの更新）

さわやかホールは、中央公民館及び庁舎機能の一部を移転し、**3・4階を一部公民館諸室及び庁舎会議室機能として供用**します。

グリーンパレスは、当面は、**公民館機能も含めた利用を検討**し、長期的には**除却**し、跡地に庁舎及び公民館の**新複合施設を整備**します。

◆事業手法・スケジュール

スケジュール		令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14
第1	DRO 又は PFI(RO) ※Rは改修	基本計画 導入可能性調査 実施方針 入札公告 募集選定 契 約		設 計 着 工 改修工事 完 工 供用開始	第1ステップ： 元気村の改修					
第2	DBO 又は PFI(BTO)	第2ステップ： 新複合施設の整備			基本計画 導入可能 性調査	実施方針 入札公告 募集選定 契 約	設 計	解 体 着 工	工 事	完 工 供用開始

4 公民館再整備のスケジュールについて（施設利用状況アンケート）

広陵中央公民館再整備に伴うアンケート

このアンケートは、広陵中央公民館再整備に伴う改修期間中の分散利用をできるだけ現状の利用に近い形とするために、公民館育成クラブ及び一般利用者の施設利用状況を把握するためのものです。

このアンケートの回答を分散利用先となる施設の改修の参考にしたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

広陵中央公民館 館長 南 雄太郎

1. 団体名【 】

2. 活動内容【 】

3. 活動曜日・時間帯

☐火 ☐水 ☐木 ☐金 ☐土 ☐日
☐午前（9時～12時）
☐午後（13時～17時）
☐夜間（18時～21時）

4. 活動頻度【 】例：週1回、月2回など

5. 上記以外に活動可能な曜日・時間帯はありますか

☐火 ☐水 ☐木 ☐金 ☐土 ☐日 ☐なし
☐午前（9時～12時）
☐午後（13時～17時）
☐夜間（18時～21時）

6. 登録人数【 】人

7. 実動人数【 】人

8. 利用施設 ☐ホール ☐多目的室 ☐工作室 ☐調理実習室
☐大会議室 ☐小会議室 ☐研修室 ☐和室（大）
☐和室（小） ☐茶室 ☐陶芸室

9. 演奏・歌唱の有無 ☐あり 内容（ ）
☐なし

10. 使用設備 ☐机 ☐椅子 ☐ホワイトボード ☐マイク
☐音響 ☐ピアノ ☐鏡（姿見）
☐その他（ ）

11. 現在、公民館に置いている個人または団体の所有物がありますか
☐ある 品名、台数等（ ）
☐なし

12. 活動に適した部屋の間取り
①間取り ☐和室（畳） ☐洋室 ☐どちらでもよい
②洋室の場合の床材 ☐絨毯 ☐フロアリング ☐タイル
☐その他（ ）

13. 自由意見



ご協力ありがとうございました。
令和7年2月28日までに
ご提出をお願いします。

令和7年2月上旬、育成クラブに対しまして、現在の施設利用状況に関するアンケートを実施しました。

質問項目は、団体名、活動内容、活動曜日・時間帯、活動頻度、代替活動可能曜日・時間帯、登録人数、実働人数、利用施設、演奏・歌唱の有無、使用設備、公民館内の私物の有無・内容、部屋の間取り、自由意見となっております。

利用実態を踏まえ、**適切な諸室設置を行います。**

また、自由意見の中で、今後の活動について、「**グリーンパレス**」を利用したい旨のご意見が数団体からありました。

このことから、グリーンパレスの活用についても、**第1ステップの時点で施設利用が可能となるよう検討**します。

4 公民館再整備のスケジュールについて（第1ステップ時の施設利用）

	中央公民館	はしお元気村	グリーンパレス	さわやかホール
R7	育成クラブ利用者 一般(貸館)利用者 生涯学習講座等 利用者	一般(貸館)利用者 指定管理事業者 自主事業講座利用者	3階から5階まで 一般(貸館)利用者	3階 老人福祉 センター利用者
R8	↓ 利用者移転	大規模改修 ・ホール、浴室、機械室等を 改修予定 ・既存利用者に配慮しながら 改修を行います。	一部改修 ・4階宿泊棟の一部を改修 予定 ・公民館利用者及びはしお元 気村現利用者も利用できる よう最低限の改修を行います。	改修なし
R9	閉 館	利用者移転 ホール、浴室、機械室等を 諸室とし、公民館として利用	利用者移転 3～5階について、公民館及 び一般貸室として利用	利用者移転 3階の一部分を公民館とし て利用

※各移転先施設の設置条例等の改正が必要となる場合がありますので、今後検討します。

4 公民館再整備のスケジュールについて（第1ステップの元気村イメージパース図）

前提：基本的に現在の利用形態は保全された上で、新しい利用者が加わることで賑わいが創出されていること、マルシェの充実や民間事業者からの自由提案によって新しい付加価値が生み出されることを想定しています。



4 公民館再整備のスケジュールについて (第2ステップの新複合施設イメージパース図)

前提：利用者に重点を置き、「さまざまな年齢層、性別、個人、国籍の人が、さまざまな目的で集まって活発に活動している」状況を表現しています。

